

令和 8 年度 板野支援学校 学校経営方針

I 徳島県がめざす教育

「個性と国際性に富み、夢と志あふれる『人財』の育成」

II 学校教育目標

児童生徒一人一人の人権を尊重し、教育的ニーズに応じた適切な指導と必要な支援を通して、豊かな生活を涵養するとともに、主体的に社会に関わり、自己実現と共生社会を目指す人間を育成する。

令和 6 年度から 8 年度までの 3 か年の重点目標

(1) 安心安全な学校づくり

R6: 保護者や地域と連携した防災教育の推進

R7: 学校保健（医療的ケア等）や安全対策（事故防止等）の推進

R8: 安全教育（通学・スクールバス等）や生徒指導・生活指導の質的推進

(2) 児童生徒に応じた教育活動の充実

R6: 障がい特性に応じた授業改善や確かな学びを育む教育の推進

R7: 多様性とお互いを認め合う人権教育の推進

R8: 発達段階に応じたデジタル教育や図書教育の質的推進

(3) 保護者や地域、関係機関等と連携した教育の推進

R6: 地域や関係機関と連携したキャリア教育の推進

R7: 医療機関や専門家を活用した自立活動の指導と、地域のニーズを踏まえた教育相談活動の推進

R8: 地域の学校との交流や学校行事（体育の日・文化の日）の質的推進



○各学部、寄宿舍、各課の重点課題（学校評価・学校運営協議会）

○教職員一人一人の今年度の目標（育成・評価システム）

令和 8 年度 学校経営スローガン

結集した多様な力を追い風に、
児童生徒の「願いと意欲」が未来を拓く